

平成19年度
第3回美の里づくりコンクール

美の里づくり審査会特別賞
ろくごう
麓郷振興会（北海道富良野市）

朝望大麓 夕眺芦別 是桃源郷

（東の大麓山、西の芦別岳を眺望する麓郷は、まさに理想の桃源郷である）

■活動の概要

テレビドラマ「北の国から」で有名になった富良野麓郷地区の10の町内会が集まって「麓郷振興会」という組織を形成しています。麓郷地区は、大正11年に東京大学演習林を開拓してから80数年の歴史があります。大正11年に第28部落を発足し、昭和16年には部落会と改称しました。そして昭和22年に町内会をまとめる組織として「麓郷振興会」を組織しています。

荒れ地を一畝ずつ開拓し、小学校や神社を建造して今日の日を迎えています。人から馬、馬からトラクターと畑を耕す道具は大きく変わりましたが、太陽と大地の恵みを受ける農村地帯です。まわりは、十勝岳連峰の南側の丘陵地帯に田園風景が広がり、住民1人1本植樹した麓郷

街道の桜並木など、住む者にとっても心奪われる美しさです。麓郷振興会では、麓郷ラングラウフという歩くスキーの集いを住民手作りで開催するなど、様々な活動をしています。

■講評

約80年前に、荒れ地を一畝ずつ開拓し幾多の苦難を乗り越え、今日の日本を代表する農村景観を築き上げました。現在も住みよい地域にするため、桜並木づくりや街道クリーン作戦など、住民主体の多彩な活動に取り組んでいることが評価されました。



雄大な景色が広がる丘陵地帯・麓郷



麓郷街道の桜並木



歩くスキー大会「麓郷ラングラウフ」



大規模な畑作農業が盛んである